

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成31年03月28日

計画の名称	「道の駅」整備による地域活性化の推進												
計画の期間	平成29年度～令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当		
交付対象	神奈川県, 茅ヶ崎市												
計画の目標	『「道の駅」の整備』 来訪者に対する休憩の場や観光情報を発信し、地域の身近な交流の場となり、また高齢者の外出機会の増加や安心安全なまちづくり等を促進する新たな拠点となって、まちの活力・まちのにぎわいにつながる事が期待できる「道の駅」を整備する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	939	A	939	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H34末)
1	・供用後の年間利用者数を140万人以上とする。 道の駅施設の利用者数を計測	0万人/年	万人/年	140万人/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
・平成33年度供用予定であるため、利用者数の把握は、次年度の平成34年度末とした。								

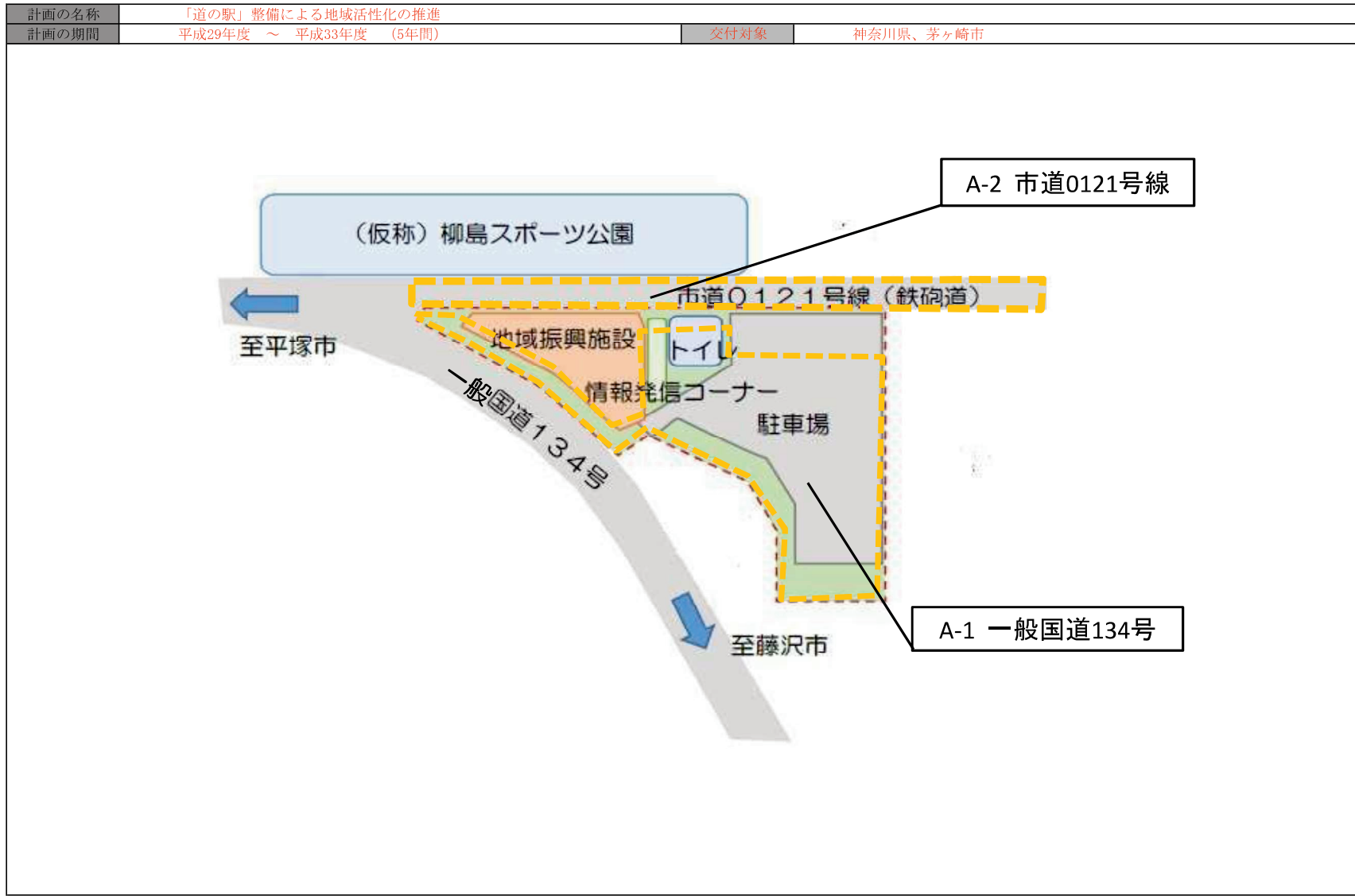
A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	神奈川県	直接	神奈川県	国道	交安	一般国道134号	駐車場、トイレ、道路情報提 供施設	茅ヶ崎市	■	■	■	■	■	700		—
	A01-002	道路	一般	茅ヶ崎市	直接	茅ヶ崎市	市町村 道	交安	市道0121号線	道路改良工事	茅ヶ崎市	■	■	■	■		239		—
											小計						939		
											合計						939		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	148	84			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	148	84			
前年度からの繰越額 (d)	0	121			
支払済額 (e)	105	121			
翌年度繰越額 (f)	43	84			
うち未契約繰越額(g)	43	84			
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	29.05	40.97			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	用地交渉が難航し、用地の取得が遅延したため。	用地交渉が難航し、用地の取得が遅延したため。			

参考図面（社会資本整備総合交付金）



## 事前評価チェックシート

計画の名称： 「道の駅」整備による地域活性化の推進

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
②定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性	
②地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○